



令和 6 年度

第 1 回 理 事 会 ・ 定 時 評 議 員 会  
開 催 さ れ る

今年度の第 1 回理事会が 4 月 24 日、定時評議員会が 5 月 14 日に開催されました。

定時評議員会では、役員任期満了に伴い、理事 14 名、評議員 23 名が選任されました。

その後に開催された臨時理事会で、会長、副会長 3 名が選定されました。

主な決議内容は次のとおりです。

◆ 理事会

【承認事項】

- ① 令和 5 年度事業の概要報告
- ② 令和 5 年度会計決算承認
- ③ 監査報告
- ④ 役員等の候補者の推薦
- ⑤ 令和 7 年度秋田県消防大会の開催支部
- ⑥ 第 61 回秋田県消防操法大会について

◆ 評議員会

【議事】

- ① 令和 5 年度事業の概要報告
- ② 認定第 1 号 令和 5 年度会計決算承認
- ③ 監査報告
- ④ 役員等の選任

【協議事項】

- ① 令和 6 年度事業計画・収支予算
- ② 秋田県消防大会について
- ③ 第 61 回秋田県消防操法大会の概要



題 字  
初代会長 松野盛吉

発行人  
〒010-0951  
秋田市山王四丁目1番2号  
秋田地方総合庁舎内  
秋田県消防協会  
会長 高橋正尚  
電話 018-867-7320  
FAX 018-863-5910  
http://www.shoubou-akita.or.jp  
E-mail:ask@shoubou-akita.or.jp

印 刷  
〒010-0951  
秋田市山王7丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760  
http://www.matsubarainsatsu.co.jp

一般財団法人秋田県消防協会 理事・監事・評議員 (令和 6 年 5 月 14 日現在)

〔理事〕

役 職	氏 名	所属・階級等
会 長	高 橋 正 尚	美郷町消防団 団長
副 会 長	内 田 清 隆	鹿角市消防団 団長
"	樋 渡 徹	横手市消防団 団長
"	阿 部 一 彦	由利本荘市消防団 団長
理 事	高 橋 公 康	秋田県総務部総合防災課 消防保安室 室長
"	渡 邊 正 人	能代市消防団 団長
"	佐 藤 孝 吉	湯沢市消防団 団長
"	武 石 聡	上小阿仁村消防団 団長
"	渡 部 広 保	八郎潟町消防団 団長
"	倉 田 芳 浩	秋田市消防団 団長
"	渡 辺 邦 博	秋田市消防本部 消防長
"	佐々木 伸 吾	大曲仙北広域市町村圏組合 消防本部 消防長
"	泉 政 樹	能代山本広域市町村圏組合 消防本部 消防長
業務執行理事	佐 藤 功	秋田県消防協会 事務局長

〔評議員〕

役 職	氏 名	関係する消防機関
評 議 員	澤 口 紀 夫	小坂町消防団
"	板 橋 和 男	鹿角市消防団
"	奈 良 巧 一	鹿角広域行政組合消防本部
"	武 田 博 康	大館市消防団
"	伊 藤 孝 年	藤里町消防団
"	石 井 義 則	三種町消防団
"	笹 村 清 幸	八峰町消防団
"	齊 藤 英 一	男鹿市消防団
"	門 間 勉	潟上市消防団
"	千葉 與右工門	五城目町消防団
"	三 浦 修	大潟村消防団
"	齊 藤 直 樹	湖東地区消防本部
"	佐々木 徹	秋田市消防団
"	大 山 司	秋田市消防団
"	金 子 英 紀	にかほ市消防団
"	阿 部 昭 彦	由利本荘市消防団
"	田 村 健 郎	大仙市消防団
"	下 田 忠 浩	仙北市消防団
"	佐々木 利 廣	横手市消防団
"	珍 田 藤 雄	横手市消防団
"	高 田 俊 之	横手市消防本部
"	池 田 茂 英	羽後町消防団
"	近 野 仁	湯沢市消防団

〔監事〕

役 職	氏 名	所属・階級等
監 事	長 岐 邦 雄	北秋田市消防団 団長
"	三 浦 公 徳	井川町消防団 団長
"	鈴 木 修	東成瀬村消防団 団長

令和 5 年度決算〔正味財産増減計算書〕

(2023年 4 月 1 日～2024年 3 月 31 日)

(単位：円)

科 目		当 年 度	前 年 度	増 減
経常収益計		33,546,144	30,948,475	2,597,669
主 な 内 訳	消防互助会掛金	4,762,800	4,931,100	△ 168,300
	事業収入	132,000	132,000	0
	補助金・交付金	7,685,382	7,709,316	△ 23,934
	委託金	4,880,590	3,130,600	1,749,990
	市町村負担金	5,248,015	5,248,068	△ 53
	会 費	6,573,600	6,798,800	△ 225,200
	その他経常収益	4,263,757	2,998,591	1,265,166
経常費用計		32,865,512	30,039,101	2,826,411
主 な 内 訳	消防思想普及啓発事業費	899,400	899,000	400
	教養研修事業費	1,064,730	1,072,755	△ 8,025
	秋田県消防大会費	443,292	339,672	103,620
	消防操法大会費	2,663,767	2,698,419	△ 34,652
	消防団加入促進事業費	1,886,893	0	1,886,893
	福祉増進事業費	1,369,830	1,364,745	5,085
	消防互助会見舞金	2,640,000	1,380,000	1,260,000
	その他の事業費	6,280,758	6,633,045	△ 352,287
	管理費	15,616,842	15,651,465	△ 34,623
当期経常増減額		680,632	909,374	△ 228,742
当期一般正味財産増減額		680,632	909,374	△ 228,742
一般正味財産期首残高		116,958,829	116,049,455	909,374
一般正味財産期末残高		117,639,461	116,958,829	680,632



令和 6 年春の叙勲・褒章及び第 42 回危険業務従事者叙勲の受章者が 4 月 29 日発令されました。

本県の消防関係では、褒章 1 名、叙勲 23 名、危険業務従事者叙勲 8 名の方々が受章され、5 月 8 日に秋田県庁正庁において、知事伝達式が行われました。

受章者の皆様、誠におめでとうございます。(記載は五十音順)

令和 6 年春の叙勲・褒章  
第 42 回危険業務従事者叙勲

- ◆藍綬褒章(1名)  
大瀧村消防団  
分団長 工藤和博
- ◆瑞宝小綬章(1名)  
元能代山本広域市町村圏組合消防本部  
消防正監 日沼一之
- ◆瑞宝双光章(4名)  
元大館市消防団 長 齋藤 勉  
元大仙市消防団 長 佐藤 一  
元横手市消防団 長 菅原 一太郎  
元横手市大雄消防団 長 高橋 良則
- ◆瑞宝单光章(19名)  
元北秋田市消防団 分団長 加賀 昇  
元男鹿市消防団 分団長 木元 一夫  
元大仙市消防団 副団長 小柳 伸一  
元八郎潟町消防団 団長 齊藤 一  
元秋田市消防団 分団長 佐藤 明雄

令和 6 年春の叙勲

令和 6 年春の褒章

第42回 危険業務従事者叙勲

◆瑞宝双光章(6名)

元湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部  
消防司令長 伊藤 知也  
元横手市消防本部  
消防司令長 岡部 新吉

元秋田市消防団 分団長 佐藤 勲夫  
元秋田市消防団 分団長 佐藤 信和  
元大仙市消防団 副団長 佐藤 昇  
元にかほ市消防団 分団長 佐藤 義秋  
元羽後町消防団 団長 佐藤 良友  
元湯沢市消防団 分団長 菅 惠一郎  
元由利本荘市消防団 副団長 鈴木 輝秋  
元男鹿市消防団 分団長 高桑 正一  
元横手市消防団 副団長 高橋 亮介  
元上小阿仁村消防団 分団長 田口 幸直  
元仙北市消防団 副団長 竹下 正勝  
元羽後町消防団 分団長 藤原 和彦  
元仙北市消防団 団長 渡辺 勇悦



にかほ市消防本部  
消防司令長 須田 勇喜



北秋田市消防本部  
消防司令長 松橋 雅徳



秋田市消防本部  
消防司令長 渡辺 邦博

【令和6年4月1日就任】

新消防長紹介

◆瑞宝単光章(2名)  
元由利本荘市消防本部  
消防司令 進藤 勇夫  
元横手市消防本部  
消防司令長 森屋 慶基

元湖東地区消防本部  
消防司令長 菅原 良己  
元能代山本広域市町村圏組合消防本部  
消防司令長 鈴木 健一  
元秋田市消防本部  
消防監 富岡 正毅  
元能代山本広域市町村圏組合消防本部  
消防司令長 三熊 雄輝



羽後町消防団  
団長 池田 茂英



仙北市消防団  
団長 下田 忠浩



秋田市消防団  
団長 倉田 芳浩

【令和6年4月1日就任】

新消防団長紹介

大潟村消防団  
団長 三浦 修  
秋田市消防団  
副団長 倉田 芳浩

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部  
消防司令長 佐々木 伸吾  
横手市消防本部  
消防司令長 高田 俊之



第78期 初任教育始まる

56名が新たな一歩を踏み出す

秋田県消防学校

秋田県消防学校の初任教育第78期入校式が4月12日(金)県内12消防本部から56名の入校生並びに来賓、家族など約200名が出席し同校屋内訓練場で行われました。

入校式では、大野光徳校長の式辞に続き、神部秀行秋田県副知事あいさつ、渡辺邦博秋田県消防長会長、高橋正尚秋田県消防協会会長が祝辞を述べ、入校生を代表し湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部の池田大智消防士が宣誓を行いました。

初任教育は、9月19日まで行われ、警防隊員として活動できる能力を養成します。



初任教育第78期入校生名簿

秋田市消防本部

菅原義仁	本郷颯人
三浦大蔵	木村開
東海林真之介	今野颯人
今野佳汰	山本悠太
塩田航大	矢野純太
細矢菜桜	板垣竣介
千田健志朗	沢木耀太郎

大館市消防本部

櫻庭ひまり	秋本凌汰
-------	------

北秋田市消防本部

小林拓野	後藤叶汰
------	------

由利本荘市消防本部

草薨瑛依太	高橋誓
渡辺大吾	沢藤快飛
武藤咲	

にかほ市消防本部

佐々木幹太	
-------	--

横手市消防本部

佐藤将成	松井優樹
谷藤夏月	佐藤陽斗
佐々木和	泉田凜太郎

五城目町消防本部

武田佑汰	
------	--

鹿角市広域行政組合消防本部

兎澤海	工藤結哉
澤田羽夏	海沼秀

能代山本広域市町村圏組合消防本部

寺内晴海	銭谷那知
高橋瑛斗	渡部優空

湖東地区消防本部

谷涼磨	
-----	--

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

荒川大典	佐藤夢真
柳田琉翔	新田陽葵
柴田藍琉	武藤琉唯
高橋陽哉	鈴木健矢
長澤	瀧澤悠也

湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部

高橋匡平	小野寺陽名
池田大智	阿部逸輝
関優太	佐藤隼也斗

秋田県消防学校職員名簿

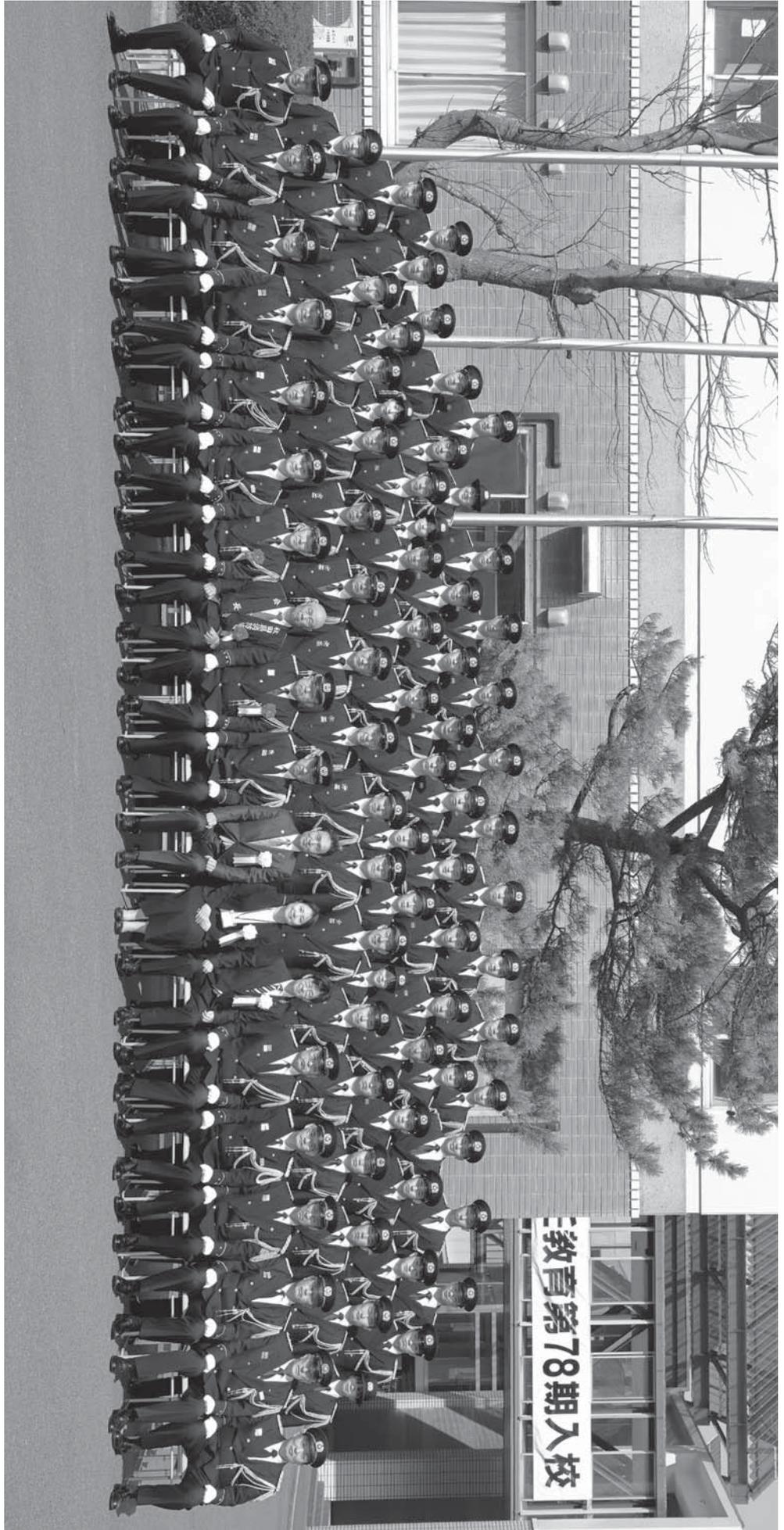
校長	大野光徳
副校長	櫻庭金裕

総務班

チームリーダー	児玉弥生子
副主幹	今野武仁
主事	菊地彩香
技能主任	篠田均
職員	東海林咲徳
舎監	今野裕
舎監	吉成勉
舎監	鎌田千尋
防災学習館説明員	
	鈴木忠
	佐藤康弘
	佐藤浩之

教務班

チームリーダー	池田敏英
副主幹	近藤信哉
副主幹	藤原克美
副主幹	佐々木善彦
副主幹	佐藤玲緒奈
専門員	伊藤弥真彦



## 第78期初任教育

## 1ヶ月を振り返って

秋田県消防学校



池田 大智

(湯沢雄勝広域市町  
村圏組合消防本部)

1ヶ月は、慌ただしい生活だった。訓練礼式、座学、消防機器を使った訓練など新しく覚えることも増え、自立した消防士になるため、責任感を持って一つ一つを大切に学校生活を送っていく必要を感じた。まだ未熟な部分が多いので、教官や他の学生に聞き、情報共有し、私も他に周知していく。

寮生活では、規則正しい生活を送り、年長者として他の模範となるように心がけている。しかし、帰宅前の清掃では、教官から何度も指摘を受けた。私の周知や統率に問題があると考えているので、周りをしっかりと観察し、常にアンテナを張り、生活していく。

座学では、消防法など大切な知識を身に付けるため、計画的に勉強し効果測定に向けて準備していく。消防の知識をたくさん吸収し、実務ですっきりと行えるようにする。

また、総代として、78期のリーダーとして、恥ずかしくないように他の学生をまとめていく。

今野 颯人  
(秋田市消防本部)

入校して1ヶ月は、緊張や慣れない寮生活もあって、あつという間に過ぎていった。

今は寮生活にも慣れ、一日の流れも分かってきた。本格的に講義や訓練が始まり、楽しみもありつつ気持ちも引き締まった。

座学では、各科目で覚えることがとても多く、小テストや筆記試験もあるので日々の自習がかかせない。効果測定も始まるので、予習と復習をしっかりと行いたいと思う。

訓練では、各資機材を使用して本番を意識して取り組んでいる。結果や資機材の名称、呼称等も覚えることが多いが頑張りたい。

救急の講義では、CPR、AEDの実技試験、筆記試験があった。入校後初めての本格的な試験だったので緊張したが、無事合格することができた。救命講習では、全員の救急隊員の方々からご指導いただいた。実際の現場でも動けるように復習をしていきたい。

1ヶ月があつという間に終わり、残り5ヶ月となった。時間は無限にある訳ではない。一日一日、一分一秒を大切に、残りの期間を過ごしていきたい。

佐藤 将成  
(横手市消防本部)

緊張感のある入校式が行われ、消防学校生活が始まった。座学では、進捗が早く覚えることも多いが、どれも現場に必要な知識なので予習復習や小テストなどで着実に身につけていきたい。

訓練礼式や結索・機器訓練等の実技は、今後の消防人生ですつと使う所作や技術になる。頭で理解していても行動に移すことが難しく、一度で覚えきれないので、課業時間外を活用し、安全・確実・迅速に行えるよう日々鍛錬していきたい。

また、副総代を任命されたので、総代の下支えなど円滑な学校生活を送っていけるように、役員・年長者として積極的に行動し手本を示していきたい。

この1ヶ月で寮生活にも慣れ、同期とのコミュニケーションを増やし、怪我や体調を崩すことなく無事学校生活を送ることができた。初任教育課程は、6ヶ月弱という限られた時間しかないので、初心を忘れずに気を引き締め、一つ一つの授業に対して予習復習を怠らず、一日一日を大切に過ごし、卒業後、自信を持って所属に戻れるよう精進していきたい。

本郷 颯人  
(秋田市消防本部)

この1ヶ月を振り返ると、反省と改善の日々であった。1ヶ月が経つ頃には、通常点検や座学そして実技訓練など、入学当初に比べて内容等がより高度なものになっていき、そうした中で自分の得意不得意を知ることができ、苦手分野に関しては、少しでも克服できるように日々自己研鑽に励んだ。

通常点検などの訓練礼式では、号令に対して素早く行動するように心掛けながら、基本動作を丁寧に行うように意識した。入学当初の私は、右へならえの時に手首が曲がっていたり、足に角度を開けていなかったりと多くの指摘を受けた。そのため、指摘箇所を改善するため、放課後の時間や自宅に帰ったときに何度も自主練習に取り組んだ。その結果、一連の動作をスムーズに行うことができるようになり、自信を持つて取り組むことができるようになるのを実感した。

残り約5ヶ月の消防学校を通して、さらに高度な訓練や知識の習得が必要になると予想される。そのため、常に高い目標を持ち、一人前の消防職員になれるように日々努力していきたい。



関 優太  
(湯沢雄勝広域市町  
村組合消防本部)

消防学校に入校し、消防官として必要な心身、技術、知識を習得し、現場で迅速かつ、的確に動けるように日々の訓練等に励んでいきたいと感じた。

私自身、前職が公安職であり、1年間職業学校で集団生活の経験がある。そのため、規律や訓練、授業での姿勢は、他の学生の手本になるように行動していきたい。

寮生活では、3人部屋の最年長であるため、役職関係なく、部屋の掃除、制服や活動服の手入れ、ベッドメイキングなどを徹底し、部屋の仲間同士で支え合い、高め合っていたい。

消防学校は、半年間という期間であるが、あつという間に時間が過ぎてしまう。そのため一日一日を大切に、1コマの授業、1回の訓練を後悔なく積極的にを行い、教官の指導を確実に吸収していきたい。

実際の火災現場や救急現場は、一分一秒の遅れが命取りになってしまふため、迅速かつ的確な処置は勿論のこと、常に冷静な判断力を持って活動出来るように、普段の訓練から心掛けていき、現場で活動できるように日々精進していきたい。



谷藤 夏月  
(横手市消防本部)

消防学校に入校して1ヶ月が経ちましたが、この1ヶ月で新しい事が様々始まってきて、忙しくも自分なりに頑張る事ができたと思います。

1ヶ月前までは学生として過ごしていました。現在は社会人、公務員、消防士として、責任と自覚を持つて過ごすことができていると思います。

特に休日の過ごし方については、今までと違って、運転するにも何をすることも公務員として責任を持って行動しています。

今後も消防学校の学生としてではなく、社会人としての意識を継続していきたいと思っています。

また、体力面、勉強の面において自分は何の位の位置にいるのかを知ることができたので、残りの学校生活での目標に向けて、精一杯努力していきたいです。

この1ヶ月を通して、一日一日を大事に過ごしていかなければいけないと感じました。

所属に戻ってから少しでも早く現場で活動するために、今学ぶべきことをしっかりと学んで、技術を身に付けていきたいと思っています。

来月は今まで以上に時間を大切に過ごしていきたいです。



銭谷 那知  
(能代山本広域市町  
村組合消防本部)

1ヶ月を振り返ってみて、寮生活は慣れましたが、訓練や座学での基礎的な部分で少し苦戦しました。

座学では、小テストなどが増えて、自習時間を有効に使わないと、効果測定でも良い結果を残せないと感じました。訓練では、体力錬成の腹筋や走り込みが苦手なので、日々の自主錬成で鍛えて、消防士らしい体格に近づけていきたいです。

さらに実務研修も行いました。所属に戻ると皆さん優しく迎えてくれました。カリキュラムどおり、結

索、三連梯子、ホース延長訓練を行いました。うまく行かないと腕立てのペナルティがあり、250回ほど行いました。結索や梯子は安全に行うものですが、消防活動では迅速さも求められるので、これからは迅速かつ確実にできるような訓練したいと思っています。

9月の卒業まで残り4ヶ月になりました。この4ヶ月で、基礎と消防士としての知識を身につけるために日々の訓練、座学、生活をきちんとしていきたいと思っています。教官の方々に教えてもらったことはすぐメモして、2度聞くことのないように心がけていきたいです。

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防  
ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

設 備  
火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

猿田興業株式会社  
防災事業部

〒010-0962 秋田市八橋大畑一丁目1番32号  
TEL 018(863)1551 FAX 018(853)6311

モリタ消防ポンプ  
桜ホース・ソフト吸管  
各種消火器

シバラポンプ  
消防被服一式  
消防機器一式

株式会社 能代消防センター  
株式会社 協 立

〒016-0814 能代市能代町字中川原33番地57  
TEL (0185) (52) 6494  
(52) 6361

支部情報アラカルト

横手市支部評議員会を開催

5月2日(木)、支部長、副支部長2名、理事7名、監事2名、評議員18名が出席し、横手市の松與会館で、令和6年度秋田県消防協会横手市支部評議員会を開催しました。

議事では、4月1日から新たな任期となった役員への報告と前年度事業の報告に続き、前年度収支決算、令和6年度の事業計画・収支予算案、当支部顧問の委嘱について審議され、全ての案件が承認されました。コロナ禍以前とほぼ同様に支部消



防訓練大会などの主要行事が実施されたことを報告できました。

前回、当支部が寄稿した「消防秋田(令和3年6月)では、令和2年度事業の中止や縮小開催、感染対策等を話題としていたので、わずか数年ですが隔世の感があります。

また、横手市消防団所属の女性団員から、令和5年度の第28回全国女性消防団員石川大会の報告があり、全国の女性消防団員による先進的な取組の紹介に参加者が熱心に聞き入っていました。

今後、このような女性団員の活躍や活動をPRする機会を増やしていく予定です。



火災の発生状況 (速報値)

(秋田県総合防災課消防保安室調べ)

	令和6年		令和5年			同期比較	
	5月	累計	5月	累計	年計	5月	累計
建 物	12	82	17	97	184	- 5	-15
林 野	9	34	7	19	25	2	15
車 輛	2	12	3	11	25	- 1	1
その他	15	75	8	46	84	7	29
合 計	38	203	35	173	318	3	30
死者数	1	11	1	9	21	0	2
負傷者数	12	42	12	37	67	0	5



(情報提供) 横手市支部

トーハツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防被服全般  
秋 田 県 代 理 店

総合防災設備センター

株式会社 高 義 商 会

- (営業種目) トーハツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- ジェットホース
- 消防被服全般
- 火災報知器各種
- 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32  
TEL(0183)(42)2125  
〒012-0844 湯沢市田町 TEL(0183)(73)2588

株式会社 夕 力 吉

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182)(32)3880  
FAX (0182)(32)0839

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- 消防設備保守点検
- トーハツポンプ
- キンバイホース
- 各種消防機械器具
- 各種消火器

ホームページ <http://it-yokote.sakura.ne.jp/>  
E-mail [ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp)